

腎癌診断マーカー

便中の腸内細菌で腎癌を診断できる！

概要

腎癌の診断においては、有効な血液マーカーがなく、超音波、CT、MRI等の画像診断が採用されている。これらの診断は健康診断等において必須項目でないことが多く、自発的な検査が必要であるが、腎癌は自覚症状が出にくい為、発見が遅れるという問題がある。本発明では腎癌患者の便から腎癌に特異的な属を特定した ことに基づく、新規腎癌マーカーに関するものである。

応用例

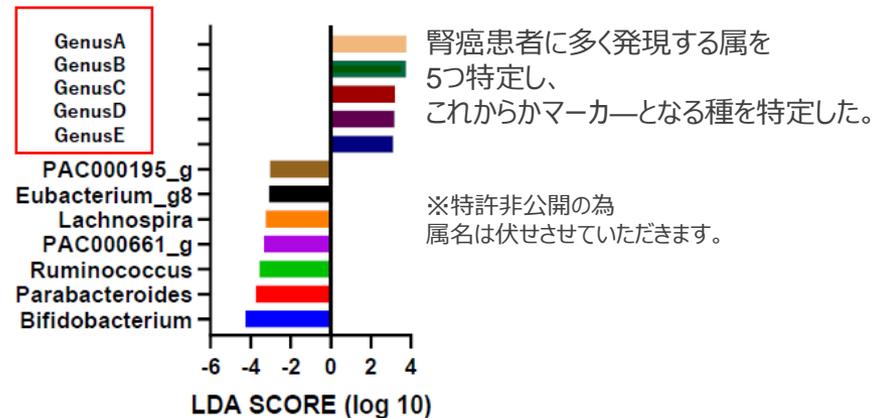
- 便検査キット
- マイクロバイオーム解析によるがん診断

知的財産データ

知財関連番号 : 特願2023-146726
 発明者 : 伊藤 明宏、阿部 高明、方山 博路
 整理番号 : T22-355

※特許未公開シーズ
 詳細情報をご希望の方は
 下記お問い合わせフォームより
 お問い合わせください。

性能・特徴等



関連文献

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH